

**江東区子ども家庭支援センター
(深川北・東陽・大島・豊洲)
指定管理者(候補者)の推薦について**

令和2年8月

**江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会
子ども家庭支援センター専門部会**

目 次

I	施設の概要	．．．．．	P 1
II	指定管理者（候補者）	．．．．．	P 2
III	候補者選定方法	．．．．．	P 3
IV	選定結果	．．．．．	P 4

《 参考資料 》

1.	選定基準	．．．．．	P 1 5
2.	審査基準	．．．．．	P 1 6
3.	財務状況診断	．．．．．	P 1 7
4.	第一次審査 評価基準	．．．．．	P 2 0
5.	第一次審査 審査結果(詳細)	．．．．．	P 2 1
6.	第二次審査 評価基準	．．．．．	P 2 7
7.	第二次審査 審査結果(詳細)	．．．．．	P 2 8

I 施設の概要

1 施設概要

(1) 江東区深川北子ども家庭支援センター

【 施 設 】

所 在 地 江東区高橋 1 4 番 6 号
施設面積 延床面積 3 1 0 m²
構 造 鉄骨構造地上 2 階のうち 1 階部分
設置時期 平成 1 6 年 5 月 1 1 日

(2) 江東区豊洲子ども家庭支援センター

【 施 設 】

所 在 地 江東区豊洲五丁目 5 番 1 - 2 0 1 号
豊洲シエルタワー 2 階
施設面積 延床面積 5 3 2 m²
構 造 鉄骨構造地上 4 0 階建共同住宅の 2 階部分
設置時期 平成 1 9 年 1 月 2 9 日

(3) 江東区東陽子ども家庭支援センター

【 施 設 】

所 在 地 江東区東陽三丁目 1 番 3 号
施設面積 延床面積 5 6 3 m²
構 造 鉄骨構造地上 5 階のうち 3 階と 1 階の一部
設置時期 平成 1 1 年 6 月 8 日

(4) 江東区大島子ども家庭支援センター

【 施 設 】

所 在 地 江東区大島四丁目 1 番 3 7 号
施設面積 延床面積 5 4 8 m²
構 造 鉄骨構造地上 2 階のうち 1 階（一部除く）と 2 階部分
設置時期 平成 1 5 年 6 月 1 0 日

2 指定期間

令和 3 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで（5 年間）

Ⅱ 指定管理者(候補者)

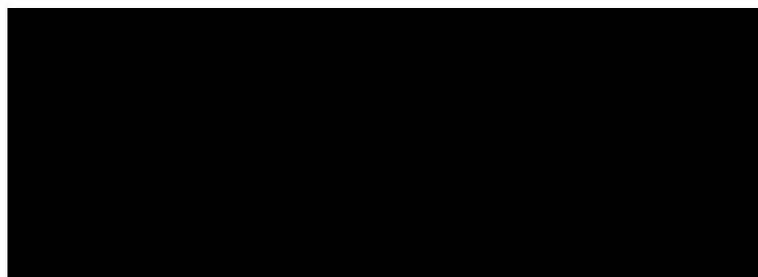
1 指定管理者(候補者)の概要

※ 下記は五十音順

(1) 名 称 社会福祉法人 雲柱社
所 在 地 東京都世田谷区上北沢三丁目8番19号
設 立 昭和28年7月29日
事業内容 保育所、児童館、子ども家庭支援センター等の運営
区内実績 子ども家庭支援センター4施設(深川北・東陽・大島・南砂)
私立保育所2施設(神愛保育園・ともしび保育園)
児童館1施設(亀戸)
きっずクラブ4施設(深川・明治・八名川・一亀)を運営

(2) 名 称 社会福祉法人 景行会
所 在 地 東京都町田市本町田3133番地5
設 立 昭和45年10月13日
事業内容 保育所、子ども家庭支援センター等の運営
区内実績 子ども家庭支援センター2施設(豊洲・有明)
公設民営保育園1園(豊洲保育園)を運営

(3) 名 称
所 在 地
設 立
事業内容
区内実績



Ⅲ 候補者選定方法

1 公募選定の方法

(1) 第1次審査

応募申込み時に提出された法人に関する書類、経営状況を証明する書類、子ども家庭支援センターの管理運営に係る書類を部会員9名が評価基準に基づきそれぞれ評価し、その平均値より総合的な審査を行った。その結果、配点の6割以上の得点を獲得した3法人が第1次審査を通過した。

(2) 第2次審査

第1次審査を通過した3法人に対して、現地視察・ヒアリング及びプレゼンテーションを実施し、部会員9名が評価基準に基づきそれぞれ評価し、その平均値より推薦順位を付け、その結果を基に選定評価委員会に推薦する指定管理者（候補者）を選定した。

なお、現地視察にて確認・評価すべき項目については、新型コロナウイルス感染対策のため、現地視察の人数を副部会長及び部会員1名のみに限定し、現地写真やヒアリング結果等の参考資料を各部会員に配布し、評価を求めた。

2 選定の経過

日 付	会 議 名	内 容
令和2年4月13日	第2回指定管理者選定評価委員会 子ども家庭支援センター専門部会	募集要項（案）の決定 選定基準（案）の決定 評価基準（案）の決定
令和2年5月13日	令和2年第1回公の施設に係る指定管理者選定評価委員会	募集要項、選定基準、評価基準の決定
令和2年5月21日		募集要項の配布開始 区報、ホームページ公開
令和2年6月5日		募集説明会
令和2年6月19日		募集締切
令和2年7月2日	第3回指定管理者選定評価委員会 子ども家庭支援センター専門部会	第1次審査通過法人決定
令和2年7月13日・14日		第1次審査通過法人運営施設の視察
令和2年7月15日		第1次審査通過法人プレゼンテーション
令和2年8月7日	第4回指定管理者選定評価委員会 子ども家庭支援センター専門部会	選定評価委員会に推薦する候補者選定

3 部会員名簿

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会
子ども家庭支援センター専門部会

	職 名	氏 名
部会長	こども未来部長	炭谷 元章
副部会長	こども未来部 児童相談・養育支援担当課長	小越 誠
部会員	こども未来部 こども家庭支援課長	加川 彰
	こども未来部 保育計画課長	小林 愛
	こども未来部 保育課長	渡邊 貴志
	こども未来部 こども家庭支援課 庶務係長	山本 哲之
	こども未来部 こども家庭支援課 こども家庭係長	梅田 晃
	こども未来部 こども家庭支援課 養育支援係長	大坪 正和
	こども未来部 こども家庭支援課 こども家庭担当係長	間宮 利幸
外部有識者		

IV 選定結果

1 応募状況

(1) 説明会参加事業者数 3 法人

- ・ 社会福祉法人 雲柱社
- ・ 社会福祉法人 景行会
- ・

(2) 申込み事業者数 3 法人

	法人名	応募施設
1	社会福祉法人 雲柱社	深川北、東陽、大島
2	社会福祉法人 景行会	豊洲
3		豊洲、東陽

2 審査結果

【 指定管理者の表記 】

指定管理者（候補者）は以下のとおり表記する。

社会福祉法人 雲柱社 A 法人

社会福祉法人 景行会 B 法人

社会福祉法人 〇〇〇〇 C 法人

(1) 江東区深川北子ども家庭支援センター

【 応募事業者 】

社会福祉法人 雲柱社 A 法人

① 第1次審査の結果（書類審査）

評 価 項 目	合計点	A 法人
1. 運営・受託する姿勢や意欲	120	114
2. 子ども家庭支援センター事業運営	420	373
3. 施設管理・運営	100	69
4. 業務の体制	100	84
5. 収支計画	40	30
6. 法人の運営状況	180	152
7. 江東区への貢献度	40	40
合 計	1,000	862

② 第2次審査の結果（現地視察・プレゼンテーション）

評 価 項 目	合計点	A 法人
1 利用者対応全般	280	266
2 管理・運営体制	640	569
3 運営・受託する姿勢や意欲	40	40
4 二次審査を通じて	40	40
合 計	1,000	915

③ 総合結果

評 価 項 目	合計点	A 法人
第 1 次審査	1,000	862
第 2 次審査	1,000	915
合 計	2,000	1,777
評価段階	—	A
順 位	—	1 位

【 第2次審査に係る部会意見 】

	応募事業者	専門部会としての意見
A 法人	社会福祉法人 雲柱社	子ども家庭支援センターの指定管理者として培った経験とノウハウを活かし、センターにおける現状と課題を十分に分析した上で、子育てひろば・相談・一時保育等、事業毎に、今後5年間における具体的な取り組みに関する提案がされており、評価が高い。 また、つながりの強い地域特性を活かし、積極的に地域との連携を図っており、「深川北モデル」として、他センターの模範となるよう、子ども家庭支援センターを中心とした地域における子育て支援体制の構築を行っている点が大いに評価できる。また、地域見守り支援について、十分な職員体制が提案されており、課題や解決策も的確に把握されている。

(2)江東区豊洲子ども家庭支援センター

【 応募事業者 】

社会福祉法人 景行会



B 法人

C 法人

① 第1次審査の結果(書類審査)

評 価 項 目	合計点	B 法人	C 法人
1. 運営・受託する姿勢や意欲	120	110	97
2. 子ども家庭支援センター事業運営	420	382	282
3. 施設管理・運営	100	74	71
4. 業務の体制	100	81	69
5. 収支計画	40	29	29
6. 法人の運営状況	180	151	132
7. 江東区への貢献度	40	40	0
合 計	1,000	867	680

② 第2次審査の結果(現地視察・プレゼンテーション)

評価項目	合計点	B法人	C法人
1 利用者対応全般	280	262	199
2 管理・運営体制	640	576	433
3 運営・受託する姿勢や意欲	40	40	31
4 二次審査を通じて	40	36	27
合 計	1000	914	690

③ 総合結果

評価項目	合計点	B法人	C法人
第1次審査	1,000	867	680
第2次審査	1,000	914	690
合 計	2,000	1,781	1,370
評価段階	—	A	B
順 位	—	1位	2位

【 第2次審査に係る部会意見 】

	応募事業者	専門部会としての意見
B法人	社会福祉法人 景行会	転出入が非常に多く、また、乳幼児人口が多い臨海部の地域性を的確に把握し、「人と人をつなげる」という運営理念のもと、保健相談所と連携した出張ひろばの実施等により、地域課題の解決に向け積極的に取り組んでいる。 また、需要が非常に高い一時預かり事業の代替として、独自の短時間保育事業を実施する等、常に利用者ニーズに向き合う前向きな姿勢が大いに評価できる。また、地域見守り支援について、人数や能力等、十分な職員体制が提案されており、課題把握も適切である。
C法人		認可保育園を複数運営している経験を活かし、ひろば事業や一時預かり事業について、一定の運営は期待できる。また、法人の方針として保護者の立場に沿った相談対応を行っている点も評価できる。 一方、地域見守り支援を含めた各事業の具体的な運営内容については、仕様書の記載内容以上の提案はなく、物足りなさを感じる。

(3) 江東区東陽子ども家庭支援センター

指定管理者（候補者）は以下のとおり表記する。

社会福祉法人 雲柱社

A 法人



C 法人

① 第1次審査の結果（書類審査）

評 価 項 目	合計点	A 法人	C 法人
1. 運営・受託する姿勢や意欲	120	114	97
2. 子ども家庭支援センター事業運営	420	372	283
3. 施設管理・運営	100	69	71
4. 業務の体制	100	84	69
5. 収支計画	40	30	29
6. 法人の運営状況	180	153	132
7. 江東区への貢献度	40	40	0
合 計	1,000	862	681

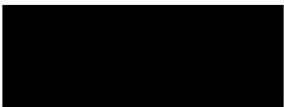
② 第2次審査の結果（現地視察・プレゼンテーション）

評 価 項 目	合計点	A 法人	C 法人
1 利用者対応全般	280	266	199
2 管理・運営体制	640	569	433
3 運営・受託する姿勢や意欲	40	40	31
4 二次審査を通じて	40	40	27
合 計	1000	915	690

③ 総合結果

評 価 項 目	合計点	A 法人	C 法人
第1次審査	1,000	862	681
第2次審査	1,000	915	690
合 計	2,000	1,777	1,371
評価段階	—	A	B
順 位	—	1 位	2 位

【 第2次審査に係る部会意見 】

	応募事業者	専門部会としての意見
A 法人	社会福祉法人 雲柱社	子ども家庭支援センターの指定管理者として培った経験とノウハウを活かし、センターにおける現状と課題を十分に分析した上で、子育てひろば・相談・一時保育等、事業毎に、今後5年間に於ける具体的な取り組みに関する提案がされており、大いに評価できる。 また、人材育成の面では、それぞれの事業を点ではなく、ボランティア活動から協力家庭の養成までを一つの流れとして捉え、より長期的な視点で育成事業を担い、広く展開していくという姿勢が高く評価できる。また、地域見守り支援について、十分な職員体制が提案されており、課題や解決策も的確に把握されている。
C 法人		認可保育園を複数運営している経験を活かし、ひろば事業や一時預かり事業について、一定の運営は期待できる。また、法人の方針として保護者の立場に沿った相談対応を行っている点も評価できる。 一方、地域見守り支援を含めた各事業の具体的な運営内容については、仕様書の記載内容以上の提案はなく、物足りなさを感じる。特に、人材育成事業についての提案内容は、ボランティア等の人材育成を担う東陽子ども家庭支援センターの提案としては、不十分と評価せざるを得ない。

(4)江東区大島子ども家庭支援センター

指定管理者（候補者）は以下のとおり表記する。

社会福祉法人 雲柱社

A法人

① 第1次審査の結果（書類審査）

評 価 項 目	合計点	A法人
1. 運営・受託する姿勢や意欲	120	114
2. 子ども家庭支援センター事業運営	420	372
3. 施設管理・運営	100	69
4. 業務の体制	100	84
5. 収支計画	40	30
6. 法人の運営状況	180	152
7. 江東区への貢献度	40	40
合 計	1,000	861

② 第2次審査の結果（現地視察・プレゼンテーション）

評 価 項 目	合計点	A法人
1 利用者対応全般	280	266
2 管理・運営体制	640	569
3 運営・受託する姿勢や意欲	40	40
4 二次審査を通じて	40	40
合 計	1000	915

③ 総合結果

評 価 項 目	合計点	A法人
第1次審査	1,000	861
第2次審査	1,000	915
合 計	2,000	1,776
評価段階	—	A
順 位	—	1 位

【 第2次審査に係る部会意見 】

	応募事業者	専門部会としての意見
A 法人	社会福祉法人 雲柱社	子ども家庭支援センターの指定管理者として培った経験とノウハウを活かし、センターにおける現状と課題を十分に分析した上で、子育てひろば・相談・一時保育等、事業毎に、今後5年間に於ける具体的な取り組みに関する提案がされており、大いに評価できる。 多国籍の利用者の多い地域の特徴を捉え、多言語対応や国籍を越えた利用者同士の交流創出についての提案もあり、利用者のニーズに沿った非常に高い水準での運営が期待できる。また、地域見守り支援について、十分な職員体制が提案されており、課題や解決策も的確に把握されている。

4 財務状況審査

	応募事業者	専門部会としての評価
A 法人	社会福祉法人 雲柱社	財務の安全性は、設備投資による固定資産割合の増加により、対前年比で低下したが、短期、長期ともに高い水準を維持している。 総合評点としては、総資本回転率等は低い、社会福祉法人としての性質上特に問題はなく、法人全体としての財務状況は良好である。 以上のことより、今後5年間の指定管理を受けることに問題はないと考える。
B 法人	社会福祉法人 景行会	財務の安全性は、短期、長期ともに前年度水準を上回っており、高い水準を維持している。 総合評点についても、収益性の改善により前年度水準を上回っており、法人全体の財務状況は良好である。 以上のことより、今後5年間の指定管理を受けることに問題はないと考える。

C 法人		
------	---	--

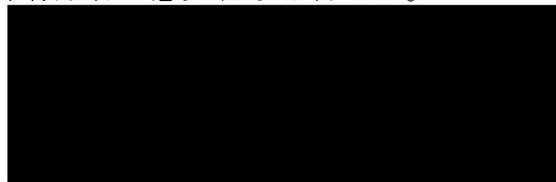
※詳細は別紙「財務状況診断」のとおり（P. 17）

5 外部有識者への意見聴取

江東区子ども家庭支援センター（深川北・豊洲・東陽・大島）の指定管理者選定について、以下の外部有識者へ意見聴取を行った。

【氏 名】

【肩 書】



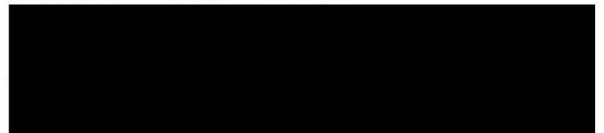
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会
子ども家庭支援センター専門部会 部課長 殿

江東区子ども家庭支援センター指定管理者 候補者 の選定方法に対する意見

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会子ども家庭支援センター専門部会より、江東区子ども家庭支援センター指定管理者選定に係る選定方法に関し、外部有識者として意見を求められた。

については、下記のとおり意見を述べる。

令和2年 7月 31日



記

1 選定方法の妥当性について

○ 「江東区公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例」、「江東区公の施設の指定管理者選定手続きに係る事務処理要領」及び「指定管理者選定候補法人の審査手順について」に基づき妥当で適正な選定が行われている。

○ なお今後の選定手続き上の課題として検討が期待されることは下記の通り。

- ① 当事者や専門的視点を選定に反映させるため専門部会への利用者代表や外部の専門家などの参加について。
- ② 地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業の趣旨や、利用者視点、地域性に基づいた評価基準の見直しについて。
- ③ 評価基準でのサービス内容に関する配点と、運営基盤に関する配点とのバランスの是正について。(特に第二次審査でサービス内容に関する配点比率を高めることについて)
- ④ 評価基準に、例えば相談支援上での連携、とりわけ保護者の同意の下での、多職種協働による支援など、区の重点施策等との具体的な関連を積極的に盛り込むことについて。
- ⑤ 専門部会の委員の構成の考え方や、選定に最も大きな影響を与える評価基準設定への利用者等や関係機関、専門家の参加を明示することの規定化について。

2 選定方法の公平性について

「江東区公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例」、「江東区公の施設の指定管理者選定手続きに係る事務処理要領」、「指定管理者選定候補法人の審査手順について」、および「第一次・第二次審査基準」に基づき公平な審査・選定が行われている。ただ、前述したが専門部会の委員の構成の検討や、選定に最も大きな影響を与える評価基準の決定機関の明示やそれへの利用者や関係機関、専門家などの参加が、公平性との関連からも今後期待される。

3 選定方法の総評等

前述した通り、選定手続き上での有識者等の活用方法や、評価基準の再検討などの今後の課題はあるものの、江東区公の施設の指定管理者選定の指定手続きに関する条例」や関連諸規程に基づき適正で公平な選定が行われていることから、審査結果の各施設の順位番号の順は妥当である。